



せきまる作者 **藤本隆志** さん

下関市メインキャラクターデザイン公募で最優秀賞を受賞した西日本工業大学デザイン学部情報デザイン学科4年生の藤本隆志さんをご紹介します。



▲校章があしらわれた下関北高校の校旗と藤本さん

昨年下関市では、下関市のメインキャラクターのデザインを公募しました。345点もの応募があり、その中から、選ばれたのが「せきまる」です。そのデザインをした藤本さんは、下関市在住の大学生です。小さいころから絵を描くことが好きで、小学生の時は、みんなが外に遊びに行っても、自由帳に絵を描いて過ごしていました。川中中学校、下関工業高校でも美術部に所属し、今でも絵を描き続けています。

**絵を描くことが好きでデザイナーへ
始まりは絵を描くこと**

北高校の校章のデザイン公募に応募し、見事選ばれました。再編統合される響高校と豊北高校のそれぞれの校章のシルエットなどを残し、両校の伝統などをつないでほしいという願いと、生徒には地域の人々と支え合って成長して欲しいという意味を込めたデザインです。

藤本さんが進路を迷ったとき、高校の先生に「デザインの大学に進学する道もある」とアドバイスを受け、デザイン学部のある大学に進学しました。「大学は授業が楽しく、全部吸収するぞという気持ちで受講しています」と楽しそうに話す藤本さん。

絵を描くことが好きだった藤本さんがデザインの道へ歩みきっかけになったのは、友人の知り合いから依頼を受けて、スマートフォンを使ってポスターを作ったのが楽しかったこと。高校2年生の時でした。

デザインの道へ

